

線 いは、 のち。

収蔵企画展

「線」で見る日本絵画・工芸

【前期展示】2019年 5月25日(土)～6月23日(日)

【後期展示】2019年 6月29日(土)～8月18日(日)

会期中の休館日

毎週月曜(7月15日、8月12日は開館)

祝日の翌日(7月16日、8月13日)

展示替え期間(6月24日～28日)

前期展示

過剰なギザギザ、
新しい中国風?



桜井雪館「雪中三顧図」当館蔵より「前期展示」



達磨の衣、
あえて荒く描く
理由。



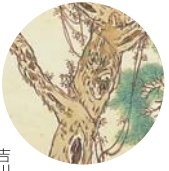
橋本閑雪「磨衲図」当館蔵「前期展示」

後期展示

芦の花を、
芦の穂の筆で描く
パフォーマンス。



高久露佳・大窪詩仏(芦筆画)当館蔵「後期展示」



線をきわめて、
やまと絵の気品を
復興する。



吉川雷華(寿老)当館蔵「後期展示」



通期展示

線で変貌させる、
磁器の膚・かたち。



前田正博「色絵花入」当館寄託「通期展示」



清冽な線が創る、
現代の叙情。



田淵俊夫(東海道新幹線旅の途中下車二十景之内「刻」)当館蔵「通期展示」

無料開館日

6月15日(土) [県民の日]

※当日はどなたでも無料でご覧いただけます

視覚芸術(目で見える芸術)には無くしてはならない「線」。よく見てみると、じつに豊かな表情をもち、意外なはたらきをしています。筆で描いた線、彫刻刀で彫った線。太く荒々しい線、繊細で消え入りそうな線。もののかたちをつくる輪郭線、広大な景色を作る細かな線の積み重ね…。もしかすると、「線」にこそ、その作品の「いのち」が宿しているのかもしれない。

この展覧会では、当館収蔵の日本絵画・工芸作品を展示し、それぞれの作品の「線」の魅力や役割に注目します。「線」という、だれにでも描ける、どこにでもあるものを入口に、芸術作品の見かたをつかみ、また深く考えるきっかけをつくりたいと思います。夏休みを含む時期に開催する鑑賞入門展として、親子・若い人、そしてかつて若かった人にもぜひ見ていただきたいと思ひます。

※前期・後期で江戸～近代日本画の展示替えを行います。※各期約40点、のべ60点を予定。

会期中の催し物

■陶芸体験教室「素地を彫る“影青”に挑戦！」

磁器素地にL字の溝を彫ることで陰影ゆたかな線を描きます。
講師：迎泰夫氏(陶芸家)
日時：6月1日(土) 午後1時～4時
定員：20名(申込先着順)
参加費：3,000円(予定)



■フレスコ画体験教室

地元産の石灰を使って西洋伝統技法「フレスコ」を体験します。
講師：加藤忠一氏(元文星芸術大学教授)
日時：7月20日(土) 午前10時30分～午後4時
会場：栃木県石灰工業協同組合会館3階(美術館集合、移動に階段使用)
定員：15名(要事前申込、低学年は保護者同伴)
参加費：無料 ※栃木県石灰工業協同組合協賛

■フレスコ壁画見学会

講師：福島恒久氏(葛生伝承館壁画制作者)
日時：6月15日(土) 午前11時～12時 ※参加無料、申込不要。
屋外を歩きますので帽子・飲み物をご持参ください。
★6月下旬には葛生伝承館大壁画公開制作を実施します。
詳しくは美術館HPをご覧ください。

■夏休みブックトーク ～美術館ってどんなところ?～

本のソムリエが美術館についての本を紹介します。
日時：8月3日(土) 午前10時30分～11時30分
会場：吉澤記念美術館 対象：小学生と保護者1名
定員：10組(申込先着順) 参加費：無料
※申込受付は葛生図書館(7月20日(土)～TEL:0283-86-3416)

■作品鑑賞会 ～当館学芸員とご一緒に～

①若い人たちのための鑑賞会
7月24日(水) 12時30分～(20分程度)
図書館での勉強の息抜きに來ませんか?
かつて若者だった方も歓迎です。
②いつもの作品鑑賞会
6月15日(土)、8月17日(土)
各日午後2時～(30分程度)
場所：美術館展示室(エントランス集合)
※当日の観覧券が必要です。

学生は
無料♪

佐野の文化散歩

ごいっしょに

線を楽しむ

※休館日などは各館にお問い合わせください

- ・佐野市葛生化石館 入館無料
TEL.0283-86-3332
「(仮)海の化石の似たもの展」7/20～11/24
- ・佐野市葛生伝承館 入館無料
TEL.0283-84-3311
「五月飾りと武者絵展」4/23～6/22
「神楽の面と衣裳展」7/15～9/16
- ・佐野市郷土博物館 入館無料(第69回企画展開催中は有料)
TEL.0283-22-5111
第69回企画展「須永文庫資料展一日韓の近代」4/27～6/16
栃木県立博物館 地域移動博物館
「みんなおいでよ! 昆虫ワールド」7/20～9/1

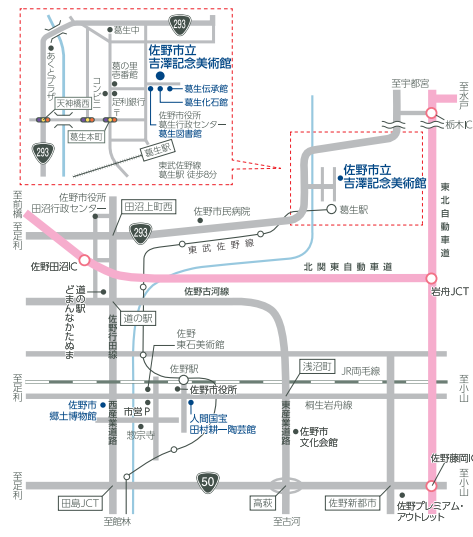
- ・足利市立美術館 観覧有料
TEL.0284-43-3131
「空間に線を引く一彫刻とデッサン展」6/16～7/28
- ・佐野市人間国宝田村耕一陶芸館 入館無料
TEL.0283-22-0311
「田村耕一の技⑤線で魅せる」
3/15～6/30
「寄贈作品と未公開作品展」7/5～7/28
「耕一と妻・ゆたか」8/2～11/24
(朝毛目葡萄文鉢)(6/30まで展示)

美術館へのアクセス ※所要時間は目安です

車 北関東自動車道佐野田沼ICから15分
→国道293号線を利用
→葛生行政センター北側
※宇都宮中心部から約60分

電車 東武佐野線 葛生駅徒歩8分

東京・新宿	JR上野東京ライン 55分	久喜	東武伊勢崎線 30分	館林	東武佐野線 35分	葛生	徒歩 8分	美術館
	JR湘南新宿ライン 50分				JR西毛線 15分			
北千住	東武伊勢崎線 特急50分				JR西毛線 15分			
東京	東北新幹線 45分	小山	JR西毛線 30分	佐野	東武佐野線 20分			
						宇都宮	東武宇都宮線・東武日光線 35分	栃木



開館時間：午前9時30分～午後5時

観覧料：一般510円(460円) ()内は20名以上の団体料金

※障害者手帳等をお持ちの方・大学生以下無料(要障害者手帳・学生証の掲示)

佐野市立吉澤記念美術館
〒327-0501 栃木県佐野市葛生東1-14-30
TEL 0283-86-2008 FAX 0283-84-3655